

臼杵市校長研修会に参加しました!

今年度も、臼杵市の校長研修会でお話しをさせていただきました。
校長先生方は、とても元気で明るく笑顔があふれているので、気持ちよく進めることができました。特にグループ協議では、それぞれの経営ビジョンや子ども達の良さを出しながら、9年間を見据えた小中連携の在り方について熱心に語り合う姿が印象的でした。このまとまりが、県や国の学力調査等の結果にも結びついているのだと感じました。

子どもを育てる学校 から
子どもが育つ学校へ
そのために、
子ども達が身に付けるべき**資質・能力**は
なんですか?

どのような学校を創りたいですか?

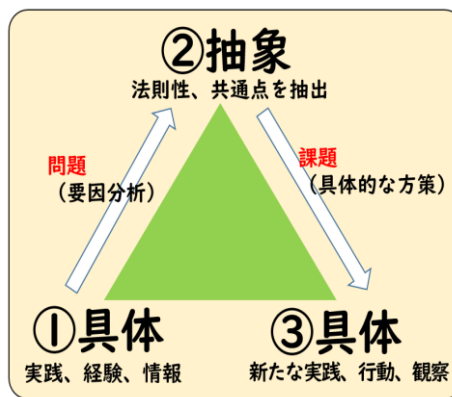
- ・命を磨く学校(社会に開かれた教育課程の実践、特別支援教育を軸に)
- ・愛と笑顔にあふれる(子ども、教職員)
- ・明るく、元気で、優しい、自校が好き子ども
- ・子ども達が自信を持って学校生活をおくれる 等
- ・安心して学校に来ることができ、自立に向かって確かな力を養える
- ・子どもが楽しく安心して学べる学校
- ・子どもも職員も、ワクワク当校、ニコニコ下校できる学校
- ・子どもが自ら考えて行動できる集団
- ・子どもが明るく表現を楽しめる学校・教師が明日を待ち焦がれる学校
- ・主体的に学び合い心豊かでたくましい子ども(笑顔と愛があふれる)
- ・誰もが安心して豊かに過ごせる学校
- ・言葉を大切に、学校 家庭 地域を元気にする・伸び合いつながる等
- ・わかる つたえる つながる 生徒 (自立)
- ・生徒が主役で地域、保護者、教職員のためのみんなの学校
- ・生徒、教職員共に生き活きとしている学校 <本気>
- ・一人ひとりの願いが叶う学校 数年後に中学時代は良かったと言える
- ・生徒、先生、保護者、地域一体 楽しい学校行きたい学校

そのために、自校の子ども達が身に付けるべき資質・能力は何ですか?

- ・言語理解力、自己表現力、ふるさとを愛する心
- ・相手にわかりやすく伝える、思いを受け止める、比較できる 等
- ・相手を知る、相手の事を考える、自分が好き、自信をつける
- ・自分や友達の良い所を見つけ、ほめ、伸ばそうとする力
- ・自分の考えや思いを持つ、伝える、受け入れる、新しい事に意欲的に取り組む
- ・相手を思いやり、受け入れる力・自分の考えや意見を伝えられる力
- ・問題発見・解決力
- ・思いを上手く主張でき、周りの思いを受け止め、自分の考えをもつ
- ・お互いの表現を認める、他者理解、自尊感情、相手を思いやれる力
- ・問題解決能力。自分の頭で考え、協力者を見つけ乗り越える力
- ・思いやり(相手の事を考える)・他者と共に課題を解決する力
- ・言語能力・挨拶、対話、表現力、ふわふわ言葉
- ・学びに向かう力、表現力、人間関係形成力 (生活体験)
- ・つながる力、つなげる力、伝える力・(新たな事へ)チャレンジする力 等
- ・主体性、他者意識、メタ認知
- ・自分で考え、計画を立て、自ら行動し、仲間と協力し認め合える力
- ・確かな学力、体力 相手を大切にできる心

【ふりかえり (一部抜粋)】

- ・今まで具体的に語ることを心掛けてきましたが、管理職は抽象化する視点も大切だと思いました
- ・なんのために活動、行動しているかその都度振り返りながら学校運営を行います
- ・明日4点セットの見直しをする予定ですが、その前にもう一度全職員で、目指す学校、育成を目指す資質・能力等を再認識します
- ・タイムマネジメントでは、「緊急でないが重要なこと」の時間を確保し、注力していきたいと思いました
- ・校長として決断する前に、教頭や主任の判断を聞きたいと思いました。職員集団と自分自身の成長のためにも心掛けます
- ・職員室で話す校長の姿をイメージしながら聞き、学びました。職員に「ご機嫌を伝染」できるようにしていきたいです
- ・校長として、「自分の言葉で」「上位目標」を意識して学校運営を行います
- ・「子どもが育つ学校」の言葉が印象に残りました。子どもの力を信じ、興味、関心を見極め、指導・支援する必要を改めて感じました
- ・自ら学ぶ子ども達を育てていきたいです。“吉四六イズム”楽しく、たくましい子を育てたいです
- ・学びは一方的でなく、双方向で深まることを実感しました
- ・今日の研修では、学校経営のヒントや、学校で取り組みたい内容がたくさんあってありがたかったです
- ・少し疲れた1学期でしたが、頑張ろうという気持ちになりました。少しずつ、ゆっくり、できる所から取り組みます
- ・虫の目、鳥の目、魚の目、加えて蝙蝠の目(情報収集能力)を職員と共に大切にしながら頑張ります
- ・相手を理解し尊重する資質・能力を様々な場面で育成したい



NO.74 2022年8月 臼杵市校長研修会
小中連携
本音で話し合うから、課題が明確になる。ビジョンがもてる。それぞれの方策が見えてくる。



NO.76 2022年8月 臼杵市校長研修会
化学反応
いろいろな情報を共有することで、新たなアイデアが生まれる



NO.75 2022年8月 臼杵市校長研修会
対話する
自分の思いを語ることは、周りの人達の参考になる。そして、自分の考えがより明確になる。